



緊急事態宣言延長の下で

8月20日から9月12日までの緊急事態宣言が発出され、安全や感染対策の観点から、これまで以上の活動制限が求められる状況で2学期が始まり、更に9月30日まで緊急事態宣言の期限延長が決定しました。

現時点でこれからの感染状況を正確に予測することは困難ですが、まだまだ感染対策を継続していかなくてはならないことは確かです。コロナを恨んでも事態の解決にはなりません。とにかく、子供たちの学習機会と学力の保障、身体的・精神的な健康を保障するという学校の役割を再認識し、工夫した教育活動を行っていきたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様には、引き続きお力添えをよろしくお願いいたします。



新型コロナウイルス感染症の流行第5波は、感染性がより高いデルタ株が主流となり、成人にも未成年者にも陽性者が急増していきました。生徒・保護者・地域の皆様も、心配や不安な気持ちで、2学期を迎えたことと思います。そこで、手洗い・うがいの励行、マスク着用、換気等に加えて、本校で取り組んでいるコロナ対策の一端をお伝えいたします。

コロナ感染対策の徹底

非接触型体温測定器（消毒噴霧器付き）を生徒用昇降口に3台、来校者用玄関（職員玄関）に1台、校内に合計4台設置しています。生徒、職員はもちろん、来校者も必ず利用しています。

消毒液は各部屋に設置しています。消毒液の利用を促すポスターの文字は英語で書かれています。英語の授業の一環として、すべて生徒が作成しました。



非接触型体温測定器



消毒液利用を呼び掛ける英語ポスター

オンラインの活用

始業式はオンラインにより本部から生中継し、各教室で視聴しました。中体連等の表彰の様子を見たり、校長先生の話、生徒代表の言葉、養護教諭の話を聞いたりして、三密を避けることができました。



オンラインによる始業式



養護教諭によるコロナ対策の再確認

特に養護教諭からの紙芝居形式によるコロナ感染対策の再確認は、具体的で分かりやすいと大好評でした。

人数制限

当面は全校生徒の集合は避け、最大でも学年単位までとすること、その場合の会場は、体育館2階、体育館1階、運動場とすることを継続していきます。

避難訓練では、全校生徒が集まることを避け、教室から廊下への避難及び点呼までを確実に行いました。総合的な学習の時間で外部講師来校の際は、参加者同士の十分な距離を取るため、体育館で話を聞きました。



3年総合的な学習の時間（体育館）

職員研修

近い将来、1人1台タブレットを持ち帰り、家庭で活用することが想定されます。その時に備え、職員は使用方法についての研修を行い、生徒は各教室で使用方法について学びました。



タブレット活用研修



講義「自尊感情を育む」

また、今、自立的に学び、主体的に社会の形成に参画する資質・

能力が求められています。子供たちには、例えコロナ禍でもできる範囲で主体的に考え、挑戦する逞しさを身に付けてほしいと思います。そのために「自尊感情」を育むことが大切と考え、日本ウェルネススポーツ大学の近藤卓教授を招き、職員研修を行いました。

その他

ジャージ（又は体育着）による登下校、生徒用昇降口に熱中症指数表示、給食はスペース確保（ランチルーム使用は1年生のみ）と黙食の徹底、部活動なし、体力作り活動などを行っています。今後も生徒・保護者・地域の皆様が少しでも安心できるよう、刻々と変化する状況に応じた万全のコロナ対策を講じていきたいと思っています。

10月の行事予定



- 1日（金） 中間テスト
- 4日（月） 体育総練習、文化リハーサル
- 5日（火） 朝礼、文化リハーサル、PTA運営委員会
- 7日（木） 決起集会、前日準備
- 8日（金） 桂流祭体育の部及び文化の部
- 12日（火） 3年実力テスト
- 13日（水） 薬学講座
- 14日（木） 後期生徒会役員選挙
- 15日（金） 1年福祉講座
- 21日（木） 1・2年防災教室
- 22日（金） 3年オンラインジュニアアカデミー
- 26日（火） 1・2年総合学習日
- 27日（水） 3年校外学習

冬服移行期間
10/11（月）～11/1（月）

弁当の日
10/8（金）
10/27（水）

桂流祭スローガン決定 杉村 百萌
「Over the Top ～全力で楽しむことが力になる～」

桂流祭シンボルマーク決定
松島 小弓



※予定は変更の場合があります。



SC（スクールカウンセラー）坂井 稔 10/4、10/14、10/27
SSW（スクールソーシャルワーカー）柏木多恵子 10/4、10/18
心の相談員 内田 茂代 10/1、10/5、10/7、10/8、10/12、10/14、10/15
10/19、10/21、10/22、10/26、10/28、10/29

今の生活の中で困っていること、心配なこと、悩んでいることなどがありましたら、学級担任までご連絡ください。生徒だけでなく、保護者の方も相談可能です。教員とは違った立場で相談に乗っていただくことができます。